

2017年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団

連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々から問題提起をいただき連続講座を企画いたしました。第5回は、宮本太郎氏をお招きして、「『共生保障』の視点からみた『連帯社会』」について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第5回：「共生保障」の視点からみた「連帯社会」

日時 2018年3月3日（土）14：30～16：30（14:00開場）

場所 中央大学駿河台記念館 5階 560号室

講師：宮本 太郎氏（中央大学教授）

宮本太郎(みやもと たろう)氏のプロフィール

1958年東京生れ。比較政治学、福祉政策論専攻。政治学博士。
中央大学大学院法学研究科博士課程修了。立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、スウェーデン労働生活研究機構客員研究員、立命館大学政策科学部教授、北海道大学大学院法学研究科教授などを経て、2013年より現職。主な著書に、『福祉政治—日本における生活保障とデモクラシー』（有斐閣, 2008年）、『生活保障—排除しない社会へ』（岩波書店 [岩波新書], 2009年）、『社会的包摂の政治学』（ミネルヴァ書房, 2013年）、『共生保障（支え合い）の戦略』岩波新書、『転げ落ちない社会 困窮と孤立をふせぐ制度戦略』（勁草書房, 2017年）など多数。



<会場案内図>

プログラム

来聴歓迎

14：30～16：00 講演
16：00～16：30 質疑応答

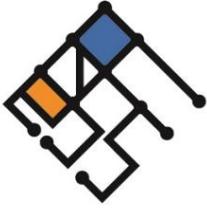
～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）

e-mail: info@recss.jp

URL: <http://recss.jp>





2017 年度

「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。全6回の日程とテーマは下記のとおりですので、ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込みは、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行いますので、同サイトの「イベント・シンポジウム」のページ<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

「連帯社会」連続講座：今後の予定

第6回：連帯社会とソーシャル・ビジネス

日時：2018年3月17日（土）14：30～16：30（14:00 開場）

場所：連合会館4階404会議室

講師：池本幸生（東京大学東洋文化研究所教授）

参考文献：池本幸生・松井範惇（2015）『連帯社会とソーシャル・ビジネス—貧困削減、富の再分配のためのケイパビリティ・アプローチ』明石書店

以上